

## みなさんからのおすすめ本紹介

(図書室だより 令和6年 梅雨号 より)

### 『ミー・ビフォア・ユー - きみと選んだ明日』(モイーズ, ジョジョ) W.M

尊厳死という難しいテーマの本ですが、根底には愛があるので、比較的読みやすいかなと思います。内容は、若くして事業に成功し、やり手と評判だったが、四肢麻痺になったウィルと、失業し急にウィルの付き添い人になったルイーザの美しく悲しいラブロマンスです。「誰かを愛し大切にすること」と、「与えられた人生をどう生きるか」を考えさせられる一冊です。

軽快でユーモアのある文章ですらすら読めますが、涙無しでは読めない一冊です。映画にもなっているので、読書が苦手な方は映画からこの本に触れはじめてみるのがオススメです。

### 『東京大学の学生は子供時代にどんなマンガを読んだのか(抜粋)』 H.Y

『働く細胞』(清水茜著, 講談社): 人の体内で起こっていることを擬人化

『ちはやふる』(末次由紀著, 講談社): 百人一首が身近に感じられる

『Dr.STONE』(稲垣理一郎著, 集英社): 化学式や化学現象の解説が詳しい

『キングダム』(原泰久著, 集英社): 中国春秋時代の背景がわかる

『あさきゆめみし』(大和和紀著, 講談社): 古典作品を読む予備知識がつく

『暗殺教室』(松井優征著, 集英社): 勉強に役立つ名言が印象的

『ヘタリア World☆Stars』(日丸屋秀和著, 集英社): 世界の国々を擬人化

『ドラゴン桜』(三田紀房著, 講談社): 読めば勉強へのモチベーションアップ

### 『銀河鉄道の夜』(宮沢 賢治【原作】/藤城 清治【影絵・文】) M.Y

今回、僕がおすすめする本は「銀河鉄道の夜」というおはなしです。

このおはなしは、本の上の方に絵があり、下の方に文があつてとても読みやすい本なので、読んでいくうちに想像がどんどん膨らんでいきます。この物語は、主人公のジョバンニが銀河鉄道という、天の川の岸にそって走る列車に乗って、どこまでもカンパネルラと一緒に進み続けるという話です。これは白鳥座の十字架が見えたり、他にも鳥を操ることができる男の人が出てきたり、お星さまのお宮がみえたり、とまるで夢のような列車です。登場してくる鳥を操る男の人や白鳥たちは、ジョバンニたちに美しい景色を見せるためにやってくれたのだな、と思いました。

僕が一番好きな場面は虹色の光の粒が線路になっているところです。終盤の空高く続いていく一筋の階段の絵

が表紙になっていて見とれてしまいました。この本は、まだまだ美しい描写があるので、皆さんもぜひ読んでみてください。

## 『准教授・高槻彰良の推察』(澤村御影著) M,Y

私が今回、紹介したいおススメの本は「准教授・高槻(たかつき)彰(あき)良(ら)の推察」シリーズです。3月22日にシリーズ 10 巻「帰る家は何処に」が発売されるということでもう一度紹介したいと思います。(EX を含めると 12 巻目です。)

地味と周りから言われる深町(ふかまち)尚(なお)哉(や)と、イケメンだけど時々理性がとぶ高槻(たかつき)准教授のお話です。ライト文芸が好きな人、超常現象を理論的に面白く説明して欲しい人、幽霊や神隠し、不思議なお話が好きな人におススメです！

3年前の8月には神宮司勇太と伊野尾慧の 2 人でドラマ化されるほどの人気作となっています。また、作者の澤村御影さんの「x(旧ツイッター)」では時に短編ストーリーが上がったりします。良かったらそっちもチェックしてみてください！！

「大事なものを、この世で見つけたい。凸凹コンビの民俗学ミステリ 10 弾！」ぜひ読んでみてください！！